

❄️❄️ 水道管の凍結にご注意を! ❄️❄️

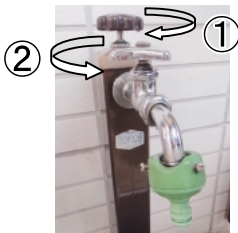
例年12月から2月にかけて水道管の凍結や破損などが多く発生しています。気温が-4℃を下回るときは特に注意が必要となり、昨年度も解氷・修繕作業の依頼を多数承りました。水道管の凍結やそれに伴う破損は、水抜きを行うことにより防ぐことができます。

～STEP 1 水道管の水の抜き方・出し方について～

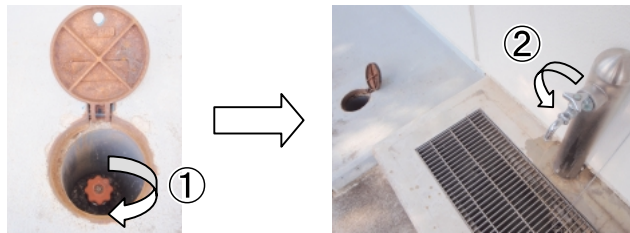
◆水を抜くときは？

- ①まず、ハンドルをしっかりと右に回して、水抜栓または不凍栓を閉栓します。
- ②次に、蛇口を完全に開き、水を抜きます。

蛇口と栓が結合している場合



蛇口と栓が分離している場合



※注意!

- 閉栓するときはハンドルを完全に回し切ってください。栓が半開きだとわずかながら水が流れる状態となりますので、相応の料金をお支払いしていただくことになります。

◆水を出すときは？

- ①まず、蛇口を閉めます。
- ②次に、ハンドルをしっかりと左に回して、水抜栓または不凍栓を開栓します。

水抜きができたなら…

～STEP 2 水抜き状態の確認について～

◆水抜きができているか確認するときは？

- ①まず、水抜きをした状態にします。
- ②次に、水が入っている容器を蛇口につけます。水が蛇口に吸い込まれだんだんと減っていくようであれば、水抜きができています。

※水抜きができない場合

- 手順どおりの作業をしても水抜きをした状態にならないときは、水道管自体に問題があることが考えられます。



水道管が凍って水が出ないときは…

～STEP 3 凍結時の対処法について～

◆凍結して水が出なくなったら？

- ①蛇口や栓にタオルなどの布類を巻き付ける。
- ②少しずつゆっくりとお湯をかける。

※注意!

- 熱湯をかけると、器具の破損につながるおそれがあります。
- 栓が凍結してハンドルが動かないとき、無理に回すと破損につながるおそれがあります。

